

2026年3月期
(2025年4月～2026年3月)

決算説明資料

2026年6月9日
株式会社 **カーメイト**

目次

1. 2026年3月期 総括

2. 2026年3月期 経営成績

3. 2027年3月期 通期計画

〔参考資料〕 □ 売上・利益推移 □ 配当実績 □ 経営指標



企業理念

CREATE - 創造 -

やってみる精神でオンリーカーメイト



経営理念

- 未来に向けた信頼品質で **eモノづくり**
- 安全安心で人とテクノロジーの調和を実現
- ESG 企業として地球環境に貢献
- 世界中のお客様から 120%の価値でご満足を

2026年3月期

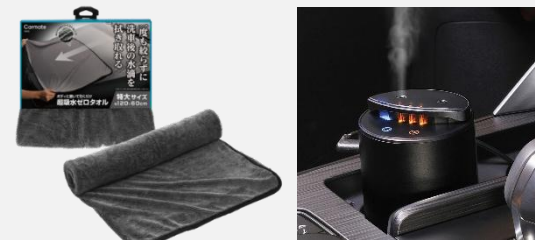
総括

代表取締役社長執行役員 徳田 勝

2026年3月期 トピックス

成長戦略（新創開発・新規チャネル・新規カテゴリー）

- ◆ 芳香剤・ケミカル他、消耗品事業の強化
 - ↳ 収益拡大と空間価値の向上ニーズを捉えた製品拡充
- ◆ 世界初の樹脂成形ルーフデッキの発売
 - ↳ 従来比約30%軽量化で機能性・安全性を向上
 - ※2025年度グッドデザイン賞 受賞
- ◆ INNO/FLUX 第4回北京合同展示会出展(1月)
 - ↳ シナジーを活用し海外市場で販売チャネル開拓推進
- ◆ 超撥水「ゼロワイパー」を米国市場へ(CES 2026出展)
 - ↳ 海外市場での認知拡大・販売チャネル開拓を推進
- ◆ WEBコンテンツの改善を強化
 - ↳ ブランドページ、製品ムービー、適合システムの更新



2026年3月期 トピックス

5

開発・設備投資

- ◆人材育成（3D CAD技術者／若手・中堅 企画職）
- ◆リノベーション改装（本社フロア／環境改善）
- ◆ショールーム新設（スノーボード事業）
- ◆札幌営業所移転（国内営業統括部）
- ◆子会社（香港）の事業用資産売却→保有資産一部見直し



サステナビリティ

- ◆プラ容器・昨対比8%削減（17年度比で約50%削減）
- ◆電動モビリティ・IoT・防災・アウトドアの複合提案（Japan Mobility Show 2025）



プラスチックを一切使用していないパッケージ。

輸送や陳列時に製品を保護しつつ、お客様は見て、触れて、感じて購入できるパッケージングを実現

職場環境

- ◆育休取得率 男性 25% 女性 100%
- ◆有給休暇取得率 67.4% ◆平均残業時間 8.2時間
- ◆社内向けアルコールチェックアプリ「アルガード」開発



2026年3月期 業績ハイライト

売上高 145億63百万円 前期比 減収(△9億60百万円 6.2%減)

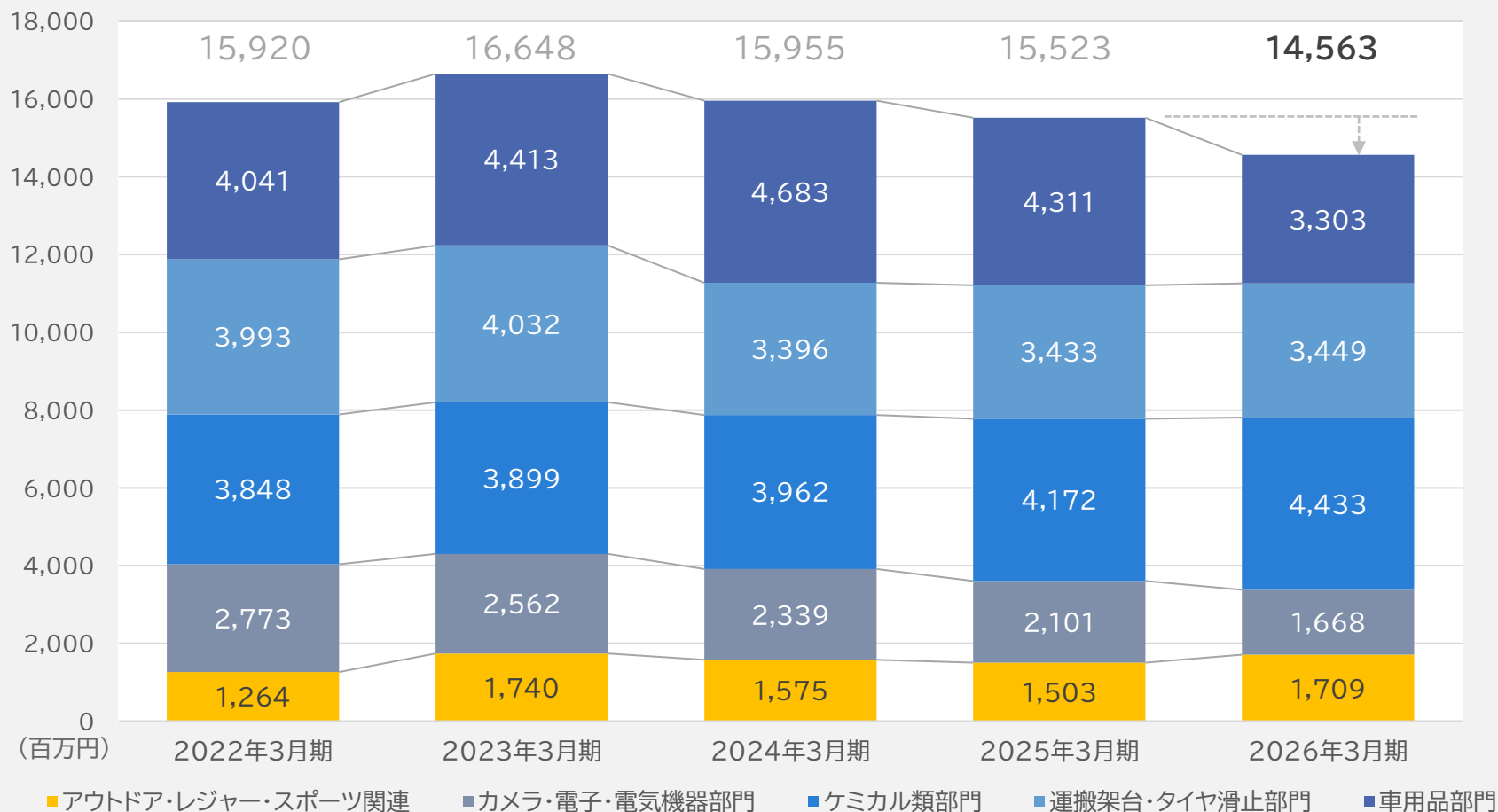
営業利益 6億 4百万円 前期比 増益(3億4百万円 100.8%増)

■セグメント別

(百万円)

事業別 (部門)	2026年3月期	構成比(%)	2025年3月期	構成比(%)	増減額	増減率(%)
売上高	14,563	100.0%	15,523	100.0%	△ 960	△6.2%
車関連事業	12,854	88.3%	14,019	90.3%	△ 1,165	△8.3%
・車用品部門	3,303	22.7%	4,311	27.8%	△ 1,008	△23.4%
・運搬架台・タイヤ滑止部門	3,449	23.7%	3,433	22.1%	15	0.5%
・ケミカル類部門	4,433	30.4%	4,172	26.9%	260	6.2%
・カメラ・電子・電気機器部門	1,668	11.5%	2,101	13.5%	△ 432	△20.6%
アウトドア・レジャー・スポーツ関連事業	1,709	11.7%	1,503	9.7%	206	13.6%
営業利益	604	—	300	—	304	100.8%
車関連事業	1,424	—	1,291	—	132	10.3%
アウトドア・レジャー・スポーツ関連事業	267	—	88	—	179	203.5%
全社費用	△ 1,087	—	△ 1,078	—	△ 8	—

2026年3月期 年度推移

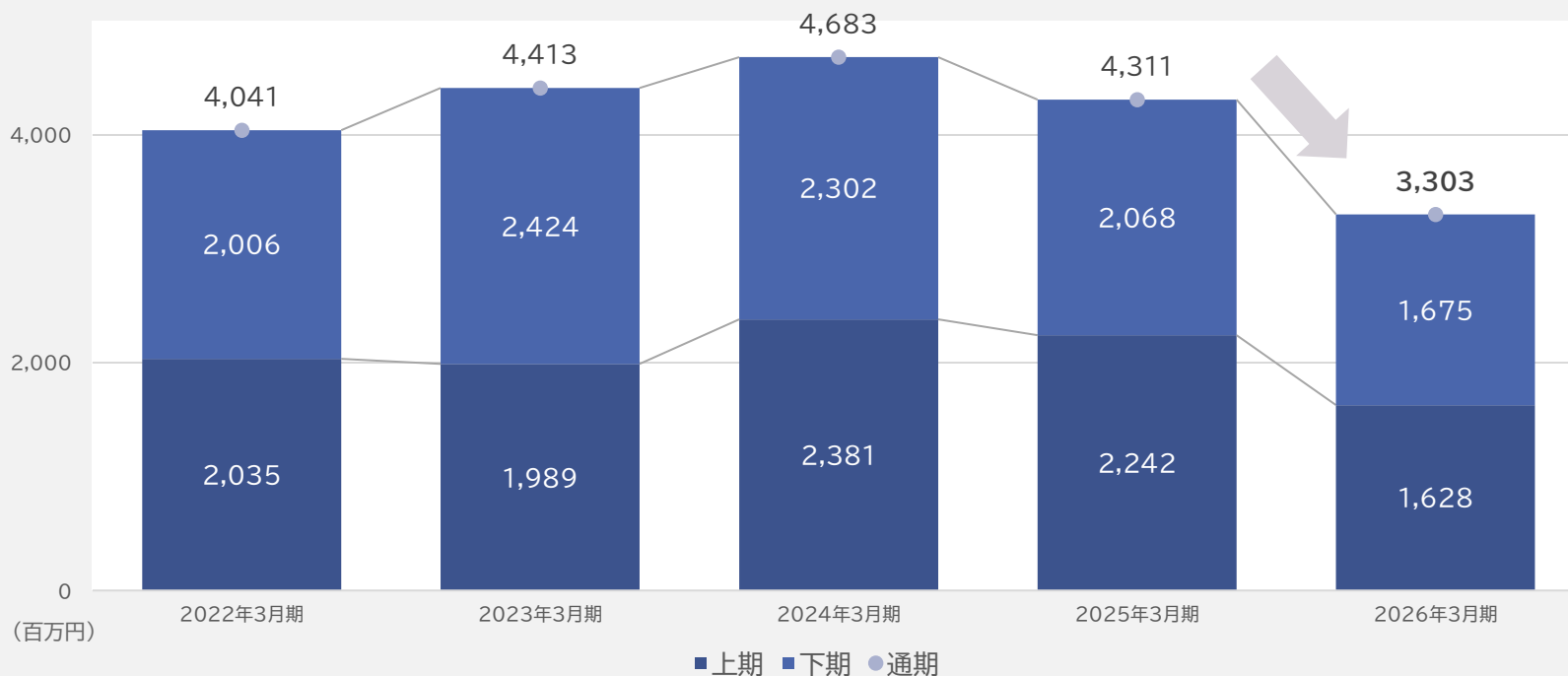
**Point**

ポジティブ ▶ 運搬架台の売上改善、ケミカル類製品の売上伸長、スノーボード市場の活況
 ネガティブ ▶ チャイルドシートリコール、H.I.Dやドライブレコーダーの市販市場の縮小

セグメント別業績 <車関連事業>

◆車用品 部門

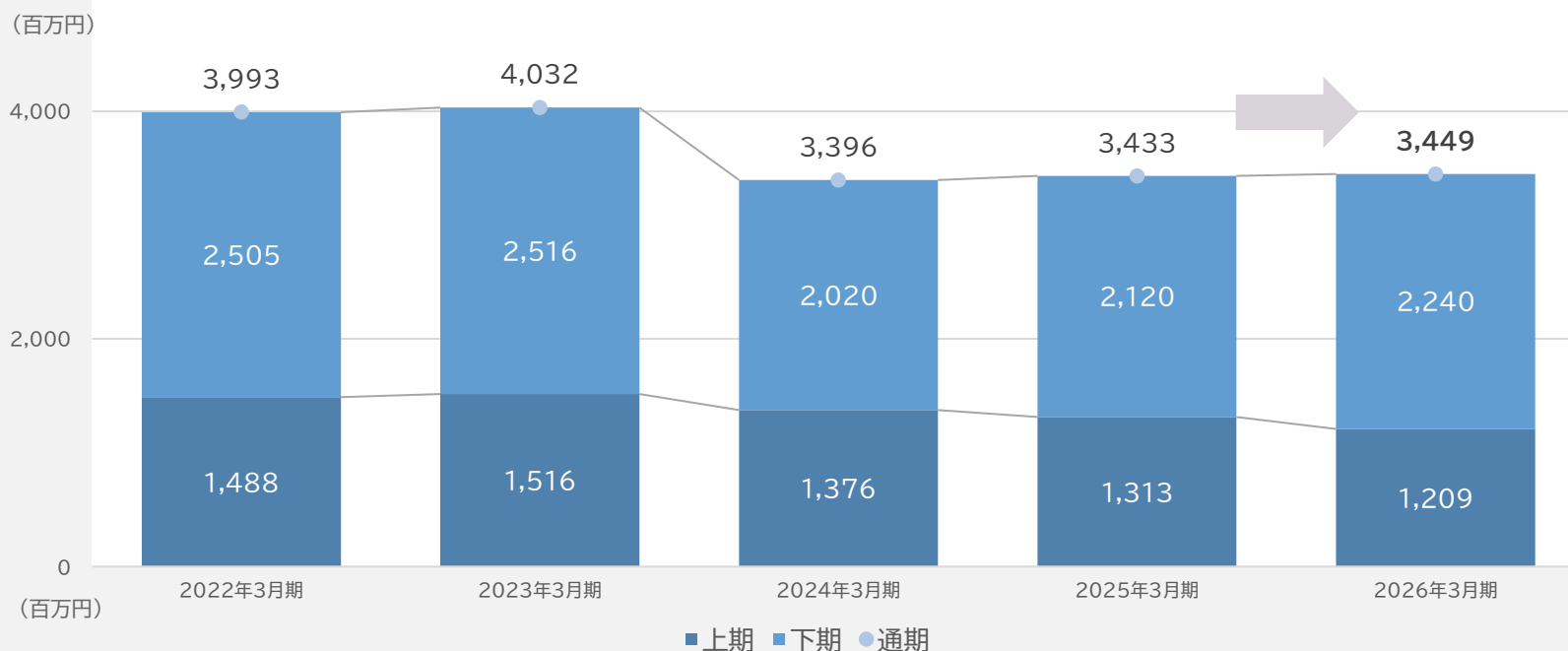
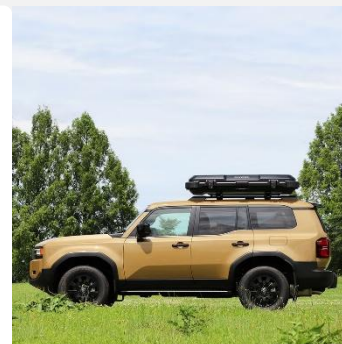
- ⚡ チャイルドシートリコール
- ⚡ ジムニー専用デジタルランドメーターやベビー関連用品「ギュット4WAY マシュマロ」など新製品のヒット
- ⚡ 対米国売上の停滞



セグメント別業績 <車関連事業>

◆運搬架台・タイヤ滑止 部門

- ↗ 新型ルーフボックスの売上伸長
- ↗ 原価率改善・収益増(価格改訂/梱包改善)
- ↘ 開発遅延(ルーフラック等)
- ↘ 都市圏の降雪少・競合品台頭(布製チェーン)
- ↗ EC市場の販促強化



セグメント別業績 <車関連事業>

◆ケミカル類 部門

- ↗ 洗車関連用品の売上が大幅伸長(新製品)
- ↗ 噴霧式ディフューザー拡充
- ↘ 競合品増加(ディフューザー)
- ↘ 原材料費の急騰



セグメント別業績 <車関連事業>

◆カメラ・電子・電気機器 部門

- ⚡ ハロゲン・H.I.D需要の減少
- ⚡ エンジンスターターの純正装着の増加
- ⚡ ドライブレコーダーの市販市場の縮小
- ↗ WEBコンテンツ改善と新製品増(光源事業)
- ↗ 米国売上の増加(カメラ事業)



セグメント別業績 <アウトドア・レジャー・スポーツ事業>

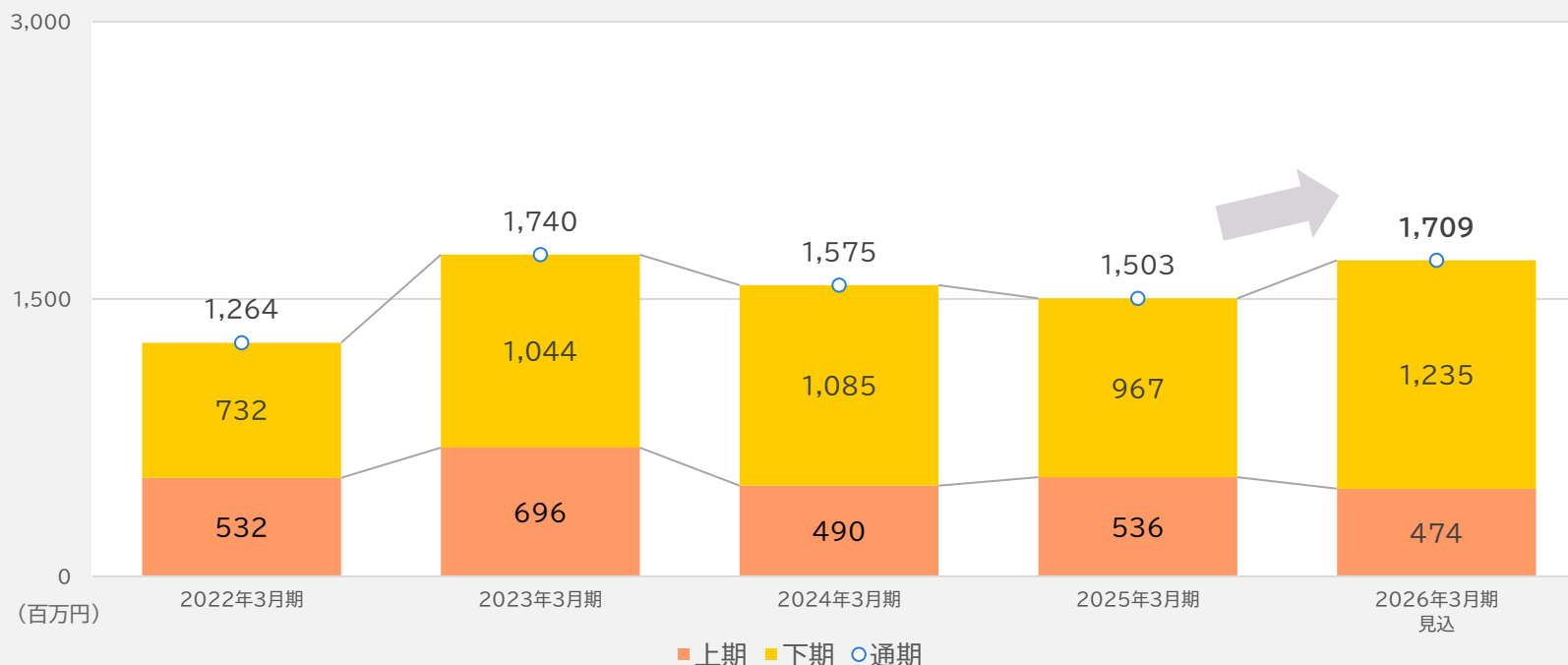
◆アウトドア・スポーツ・レジャー 部門

- ↗ バインディング、ブーツの売上伸長
- ↗ 中国・アジア地域の売上拡大
- ↗ ウィンタースポーツ活況
(各種世界大会・室内スキー場新設(中国))
- ↘ 自転車関連事業の伸び悩み



←当社が10年以上サポートしている戸塚優斗選手。

戸塚選手も使用している【XF】モデル↓



2026年3月期 経営成績

執行役員経理部長 矢嶋 純一

2026年3月期 経営成績

14

(百万円)	2026年3月期	構成比(%)	2025年3月期	構成比(%)	増減額	増減率(%)
売上高	14,563	100.0%	15,523	100.0%	△ 960	△6.2%
車関連事業	12,854	88.3%	14,019	90.3%	△ 1,165	△8.3%
アウトドア・レジャー・スポーツ関連事業	1,709	11.7%	1,503	9.7%	206	13.6%
営業利益	604	4.2%	300	1.9%	304	100.8%
車関連事業	1,424	—	1,291	—	132	10.3%
アウトドア・レジャー・スポーツ関連事業	267	—	88	—	179	203.5%
全社費用	△ 1,087	—	△ 1,078	—	△ 8	0.8%
経常利益	653	4.5%	377	2.4%	276	73.0%
当期純利益	281	1.9%	△ 332	△2.1%	613	—
一株当り当期純利益	39.86円	—	△47.08円	—	—	—
一株当り純資産	2,155円	—	2,103円	—	—	—
一株当り配当金	30円	—	30円	—	—	—

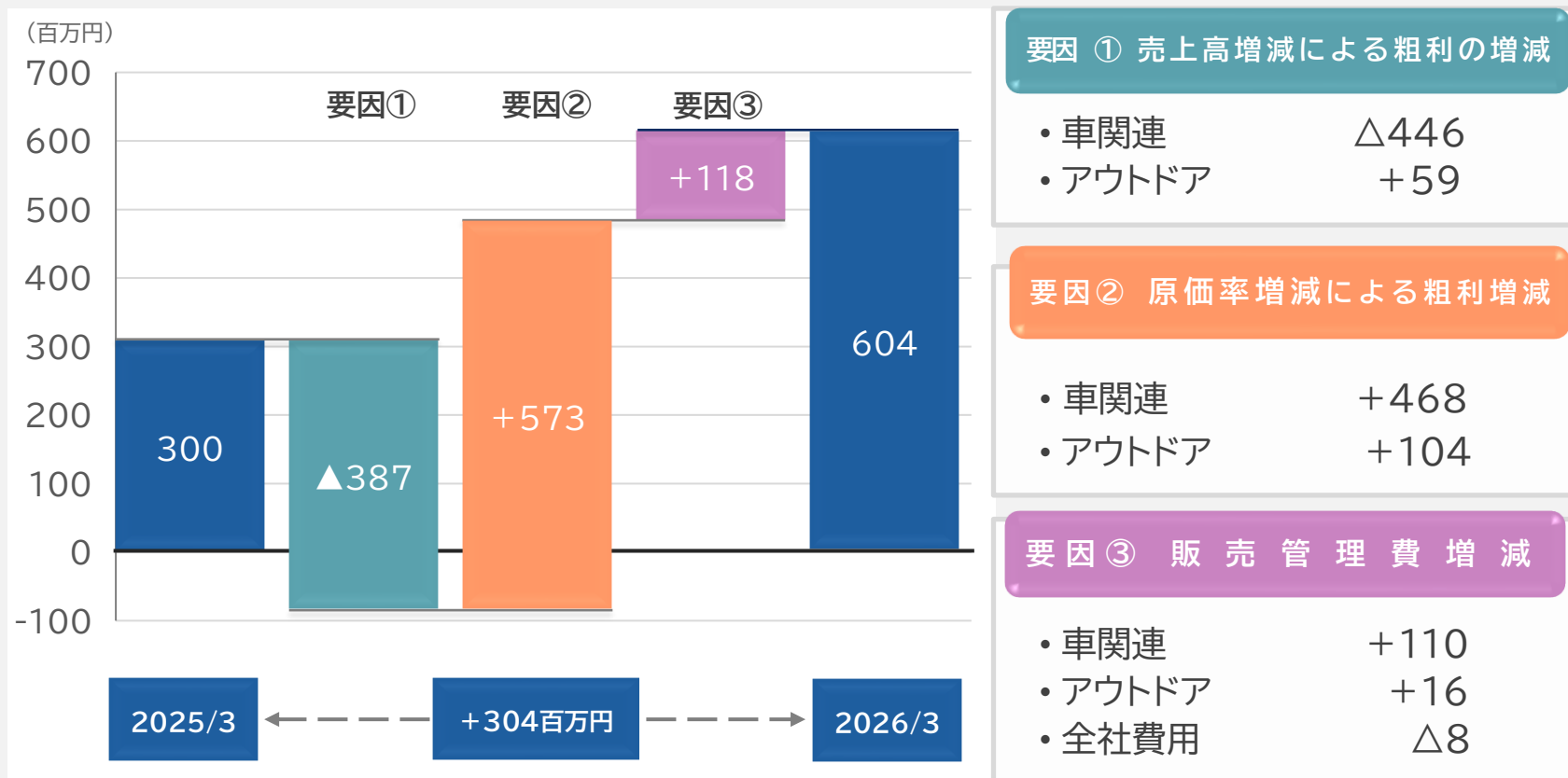
NOTES

売上高:チャイルドシート、ドライブレコーダー大幅減収

営業利益:減損会計適用による償却負担減、上記セールスマックス差異

2026年3月期 経営成績

◆営業利益分析



+値は増益、△値は減益

2026年3月期 経営成績

16

◆貸借対照表の増減

自己資本比率75.2% +2.2P

2025/3
総資産20,332百万円

▲121百万円

2026/3
総資産20,210百万円

流動資産

17,195 → ▲191 → 17,003

現金及び預金	+464
売上債権	△241
棚卸資産	△340

負債

(百万円)

5,495 → ▲488 → 5,006

有利子負債	△160
仕入債務	△293

固定資産

3,136 → +69 → 3,206

有形固定資産	△76
投資有価証券	+240
繰延税金資産	△135

純資産

14,837 → +366 → 15,203

利益剰余金	+69
その他有価証券評価 差額金	+165
為替換算調整勘定	+131

2026年3月期 経営成績

17

◆キャッシュ・フロー

(百万円)	2026年3月期	2025年3月期	増減額
営業活動 キャッシュフロー	868	1,453	△ 584
税金等調整前当期純利益	424	△ 209	633
減価償却費	41	385	△ 343
売上債権の増減	267	533	△ 266
棚卸資産の増減	364	430	△ 65
仕入債務の増減	△ 310	△ 137	△ 172
その他	82	451	△ 369
投資活動 キャッシュフロー	△ 1,088	△ 814	△ 274
フリーキャッシュフロー	△ 219	638	△ 858
財務活動 キャッシュフロー	△ 388	△ 356	△ 31
キャッシュの増減	△ 589	445	△ 1,035
キャッシュ 残高	9,055	9,645	△ 589

2027年3月期 通期計画

代表取締役社長執行役員 徳田 勝

2027年3月期 通期計画

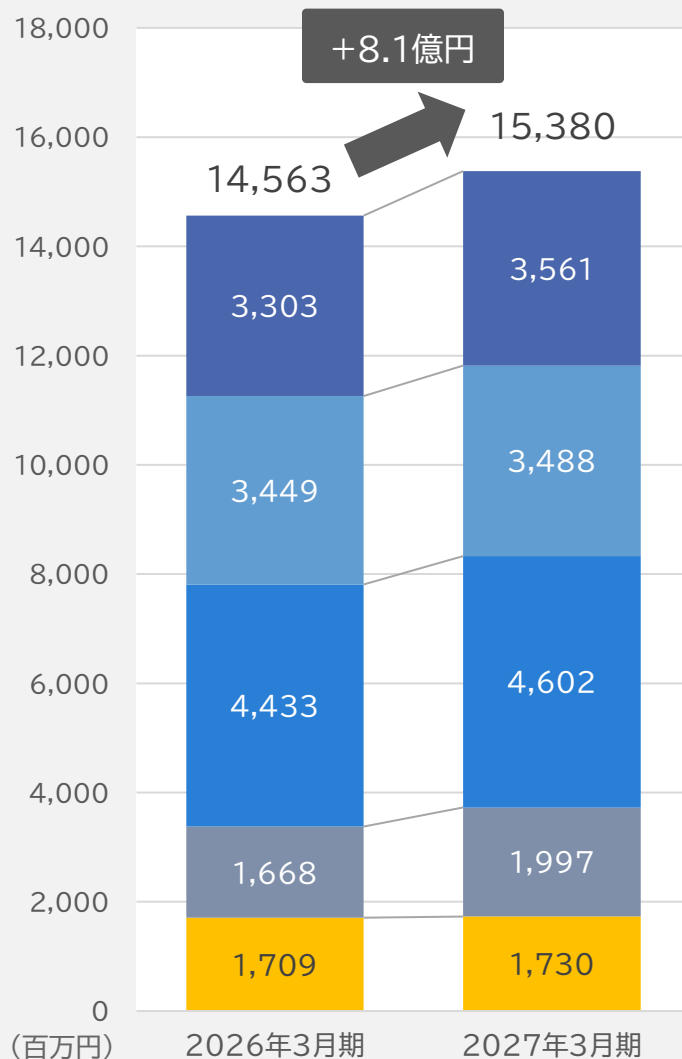
売上高 153億80百万円 前期比 5.6%増

営業利益 8億33百万円 前期比 38.0%増

(百万円)	2027年3月期	構成比(%)	2026年3月期	構成比(%)	増減額	増減率(%)
売上高	15,380	100.0%	14,563	100%	817	5.6%
車関連事業	13,650	88.8%	12,854	88.3%	795	6.2%
アウトドア・レジャー・スポーツ関連	1,730	11.2%	1,709	11.7%	21	1.2%
営業利益	833	5.4%	604	4.2%	229	38.0%
車関連事業	1,616	—	1,424	—	191	13.5%
アウトドア・レジャー・スポーツ関連	279	—	267	—	12	4.6%
全社費用	△1,063	—	△1,087	—	24	—
経常利益	886	5.8%	653	4.5%	233	35.7%
当期純利益	569	3.7%	281	1.9%	288	102.7%
一株当り当期純利益	80.78円	—	39.86円	—	—	—
一株当り純資産	2,206円	—	2,155円	—	—	—
一株当り配当金(予想)	30円	—	30円	—	—	—

2027年3月期 通期計画

◆売上計画



■ 車用品 +2.5億円

- ⌘ 米国向けオートスポーツ用品の売上増
- ⇒ チャイルドシート関連事業の挽回

■ 運搬架台・タイヤ滑止 +0.4億円

- ⌘ 新製品投入強化(運搬架台)
- ⇒ 流通在庫・競合対策(タイヤチェーン)

■ ケミカル類 +1.7億円

- ⌘ 中国国内向け芳香剤の売上増加
- ⌘ ケミカル新製品売上拡大

■ カメラ・電子・電気機器 +3.2億円

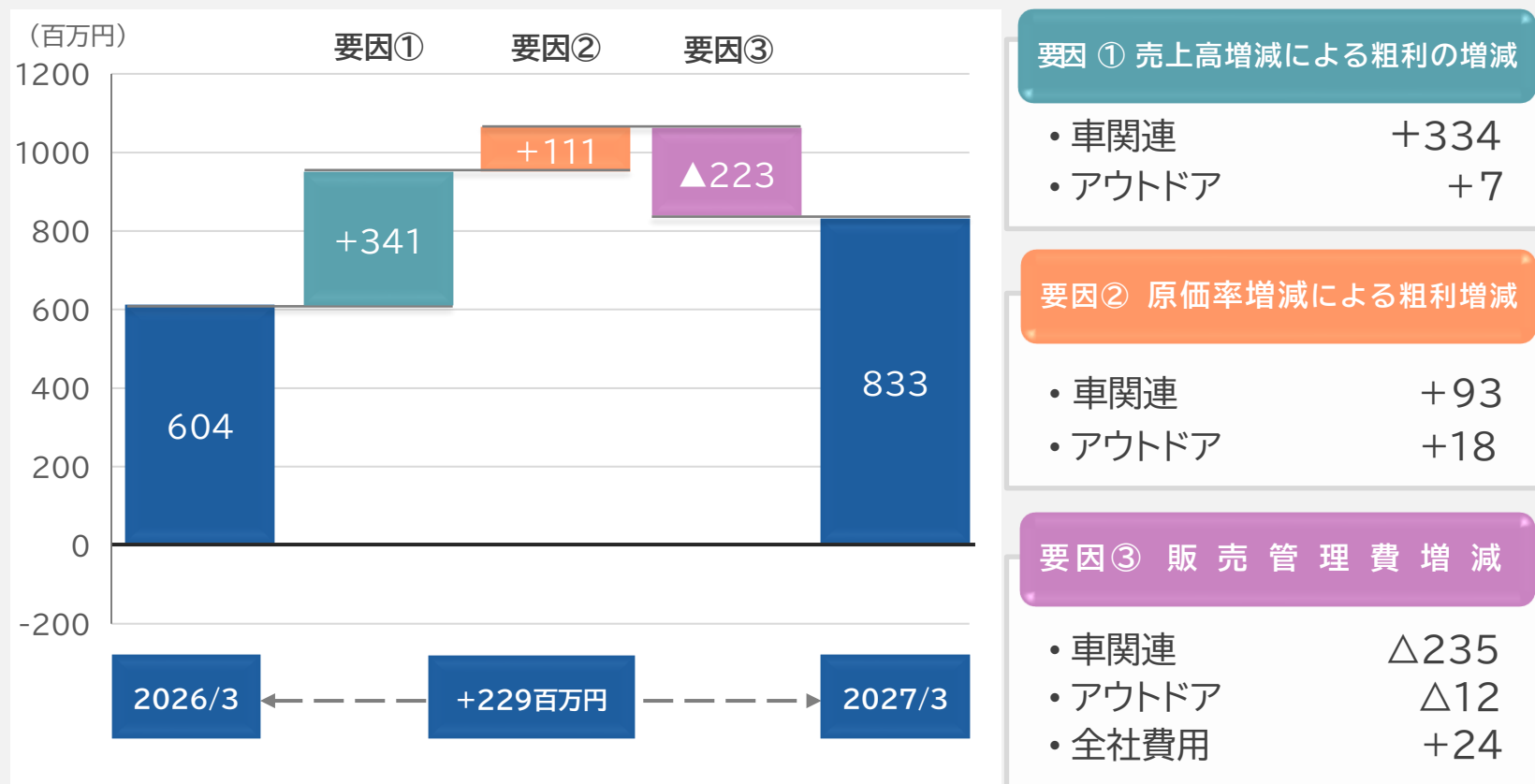
- ⌘ ドライブレコーダー新型発売
- ⌘ 市販市場の縮小

■ アウトドア・レジャー・スポーツ +0.2億円

- ⌘ 新ブランド「NAGARE」(スノーボード事業)
- ⌘ 市況の落ち着き

2027年3月期 通期計画

◆営業利益分析



+値は増益、△値は減益

2027年3月期 通期計画

60th

22

◆新創開発(車用品／運搬架台)

ジムニー専用
「バイザー取付
折りたたみサンシェード」

サンバイザーに装着したまま、使いたいときだけ展開・設置できる独自構造を採用。シルバーとカーキの2色展開。

2026年4月発売品



エールベベ
「スット」
スット乗れて、スット降りられるR129適合ジュニアシートが登場。2026年3月発売品



「3WAYクッション
プレミアム イブル」
好評いただいている授乳クッションに新色追加。

2026年4月発売品

INNO
「ルーフバスケット100」

組立不要の一体構造のバスケット形状のルーフラック。26年夏頃に機能拡張用の専用オプションを発売予定。

2026年4月発売品

INNO
「ルーフギアケース715」

ラギットスタイルのルーフボックスに、スリムモデルが登場。スリム設計にすることで横にルーフラックなどを併載するデュアル積載を可能に。

2026年1月発売品



2027年3月期 通期計画

60th

23

◆新創開発(ケミカル類/カメラ・電子・電気機器)

車の香水BLANGに
「オーラドムスク」登場!

ムスクの香りが記憶を呼び覚まし、自分らしさを纏う。ムスクの香りだけを集めたムスクコレクション。全4香調ラインナップ。

2026年3月発売品

補修ケミカルの新シリーズ
「復活王」登場!

「高効果 × 高持続」をテーマに開発。仕上がりの質、耐久性とともに従来品を大きく上回る性能を実現。

写真は「復活王 黒樹脂用」⇒
磨いて塗るだけで圧倒的な透明感と約2年の耐久性を実現
2026年3月発売品大人気ドクターデオの
「ベーシックシリーズ」
復刻!

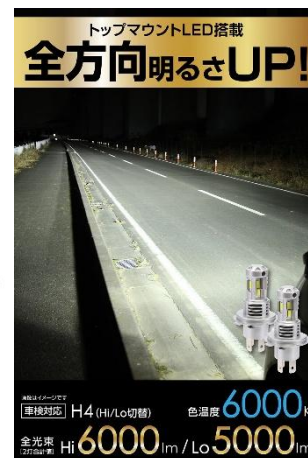
シリーズ累計出荷1,750万個(2026年1月時点)を突破した体感できる消臭剤シリーズのベーシックタイプが待望の復刻。

2026年3月発売品

GIGA
「LED ヘッドバルブ
C6000シリーズ」新登場

第3のLED「トップマウントLED」搭載で手前も先も全方向が明るいワイドな照射を実現!

2026年4月発売品



2027年3月期 通期計画

◆新規参入

ドローン用モーター搭載。IRIE(アイリー)
「爆風ハンディファン BK」登場！

「これ、本当にハンディファン？」ドローン用の羽とモーターを採用し常識を超えるパワフル送風を実現。最大風速は約15m/s(数値は社内測定による目安)リン酸鉄リチウムイオン電池(LiFePO₄)を採用し高い安全性と耐久性を実現！



2026年5月発売品



ベビー用品ブランド「エールベベ」から発売した
「GO.BUGGY Dog(ゴバグダードッグ)」
の販売促進を強化！

アウトドアフィールドでの使用に適したタイヤを採用し、車内にも収納しやすい仕様した犬用ペットカート。カーキャリアやベビーカー開発などの知見を活かし、愛犬との外出をより自由に、安心して楽しめる設計となっています。



2026年1月発売品

GO.BUGGY Dog

ワンちゃんのお出かけ & アウトドアライフを
快適に楽しくすることにこだわったペットカート



2027年3月期 通期計画

60th

25

◆共創

当社開発ライダー**中井孝治氏**と共同開発。待望の新ブランド **N A G A R E** | **STIX** 始動！

中井孝治氏 プロフィール
(なかい たかはる、1984年3月10日)
北海道倶知安町出身の男性スノーボード選手で、解説者。2002年ソルトレークシティオリンピック、2006年トリノオリンピックのスノーボードハーフパイプ日本代表。ソルトレークシティでは当社ボードブランドInfinityを使用し5位に入賞した。

中井氏が北海道のバックカントリーやニュージーランドで徹底的にテストを重ね完成したスノーボード用ブーツ「NGR.LACE」



「センコー商事株式会社 × カーメイト」

トラック後退時に発生しやすい衝突事故を未然に防ぐ「ミリ波退突センサー2」を共同開発。2023年に上市した第1弾品の後継として、検知精度・設置性を向上させた進化モデル。物流現場の安全対策を次のステージへ。



2027年3月期 計画



おかげさまで2026年6月7日にカーメイトは創立60周年を迎えました。
支えてくださる皆様への感謝を胸に「CREATE」の理念のもと、
新たな価値を創造し続けてまいります。



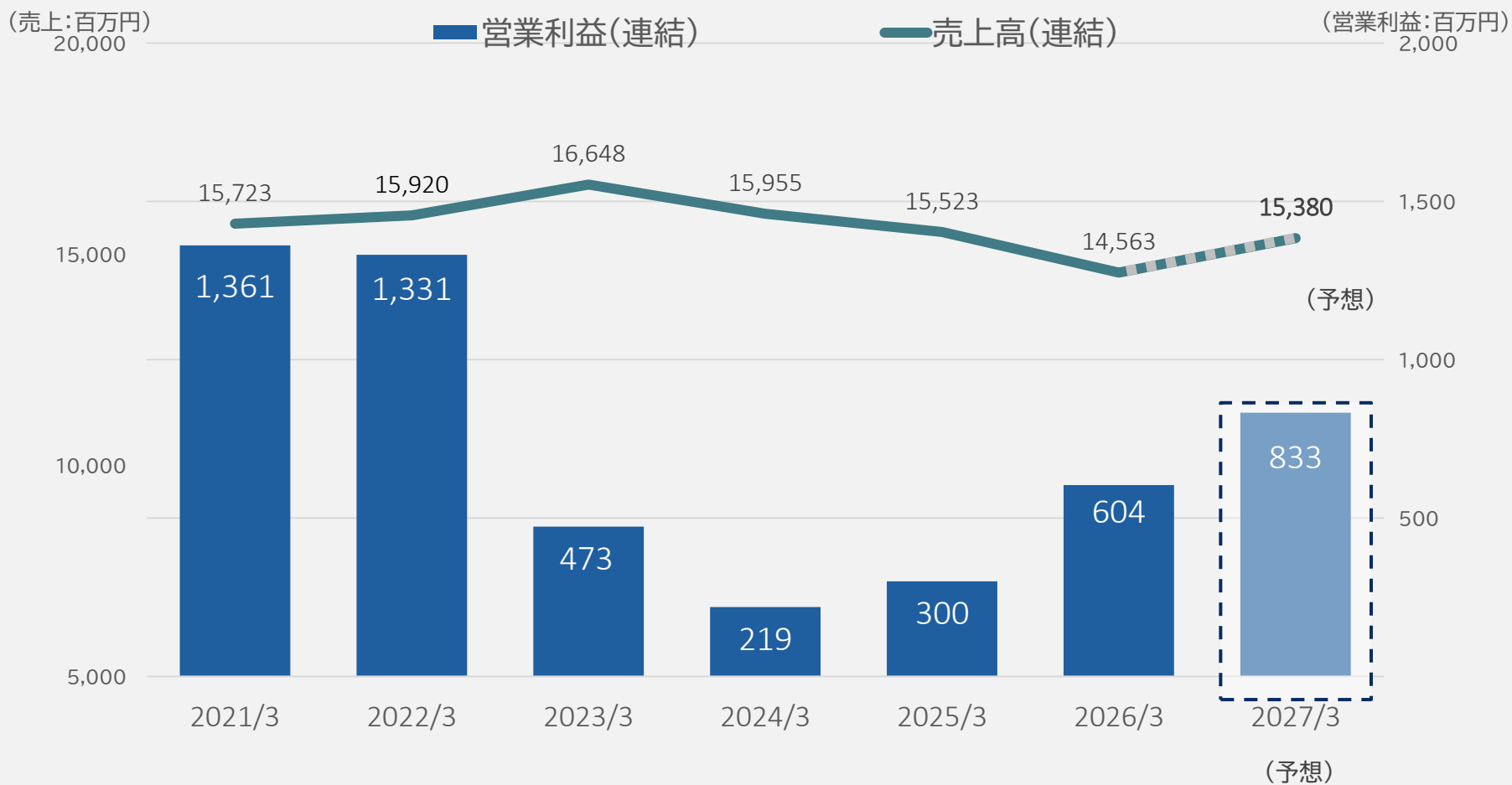
QRコード
(60周年記念サイト)

参考資料

売上・利益推移／配当実績／経営指標

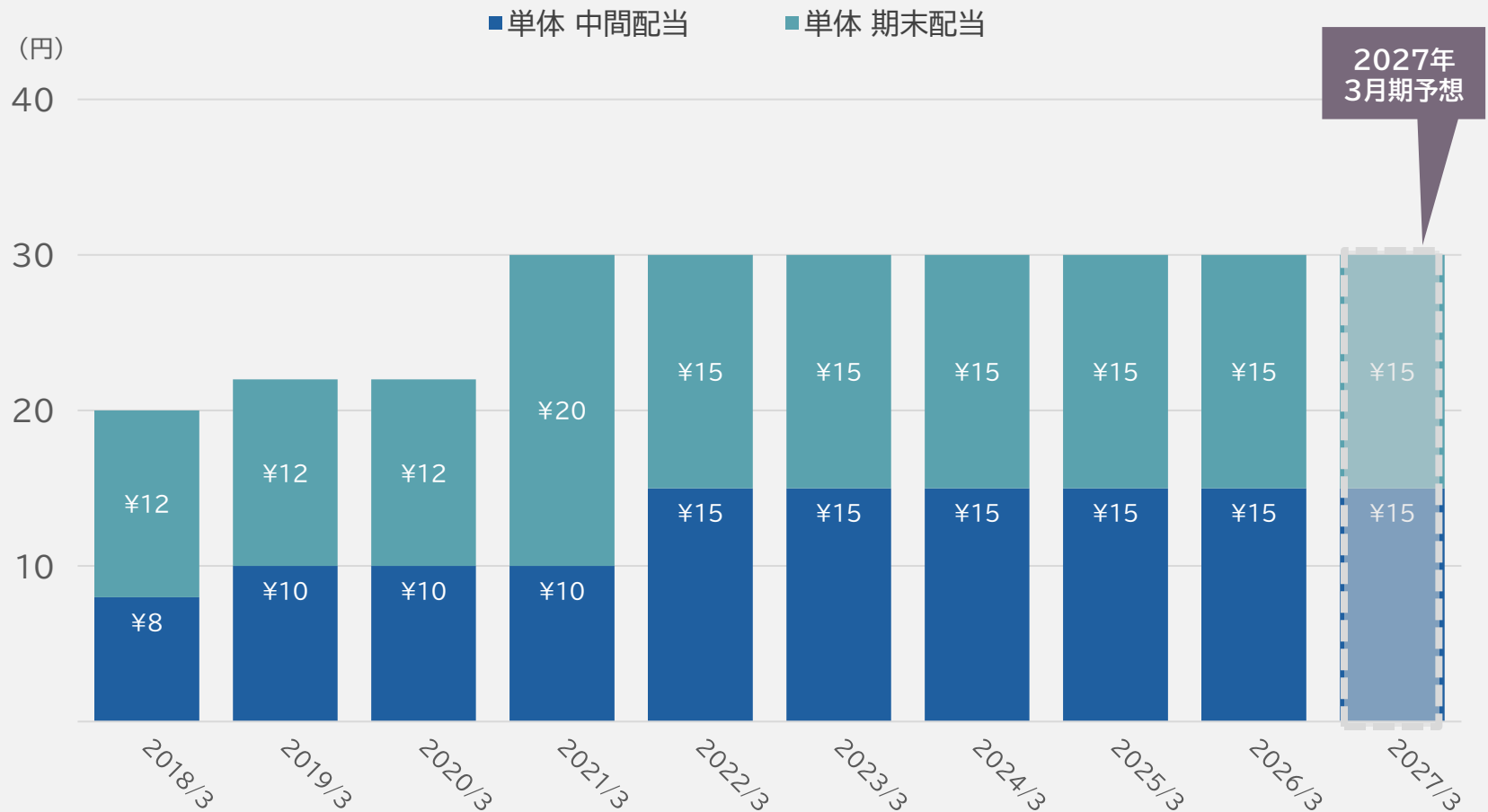
参考資料

【連結】「売上高」「営業利益」の推移



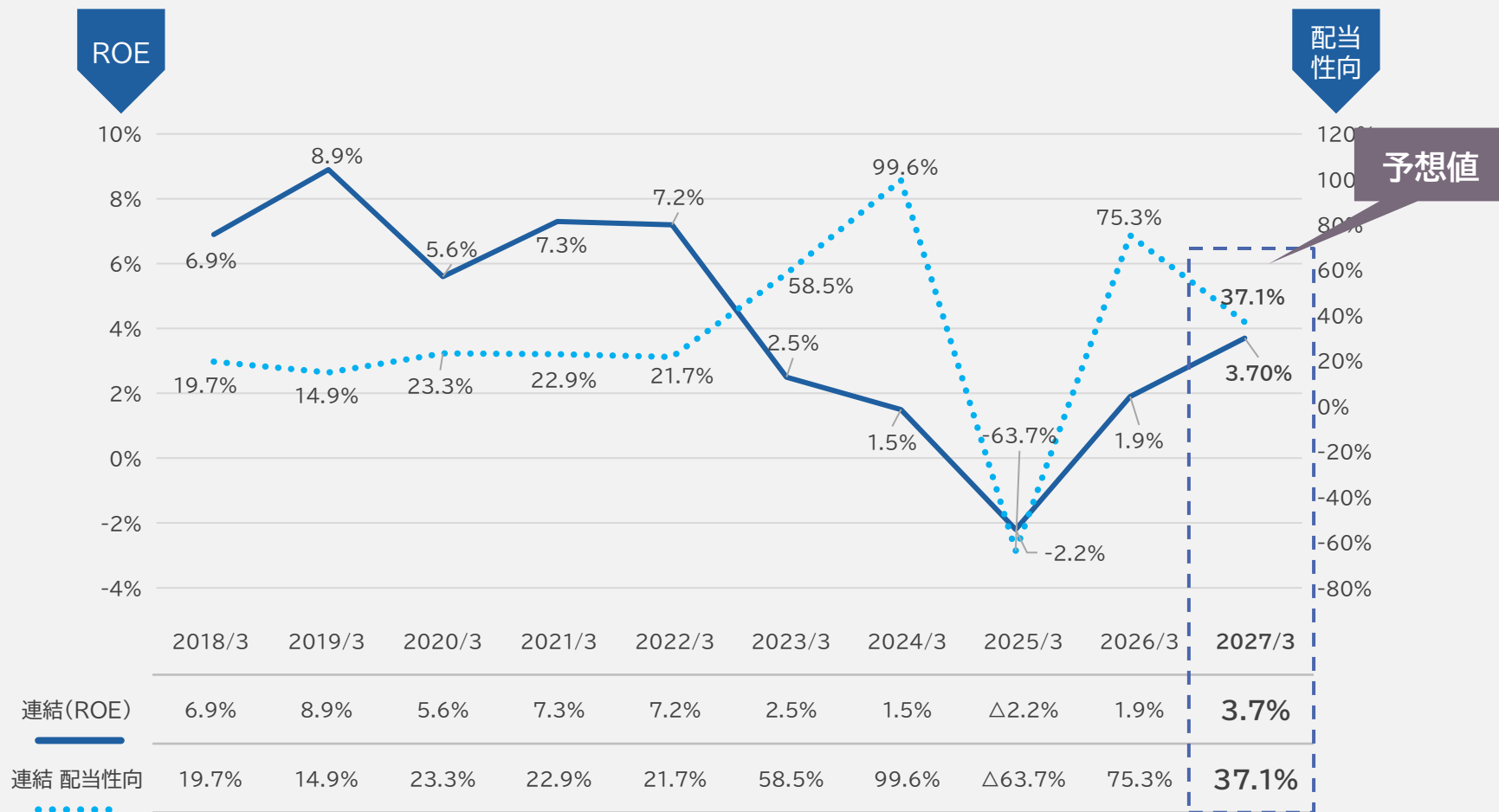
参考資料

配当金の実績及び予測



参考資料

自己資本利益率(ROE)・配当性向





注意事項

本資料における業績予想及び将来の予想等に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実な要素を含んでおります。
従いまして、実際の業績等が様々な要因により異なる可能性がありますことを御了承ください。